

## 木簡研究 第四号

卷頭言——木簡保存法の思ひ出——

坪井清足

一九八一年出土の木簡

概要 平城宮跡 奈良女子大学構内遺跡 法隆寺 藤原宮跡  
長岡京跡 三条西殿跡 鳥羽離宮跡 若江遺跡 佐堂遺跡  
大阪城三の丸(大手口)遺跡 小曾根遺跡 尾張国府跡 下  
津城跡 坂尻遺跡 小川城跡 恒川遺跡 三ツ寺Ⅱ遺跡 下  
野国府跡 多賀城跡 郡山遺跡 胆沢城跡 道伝遺跡 笹原  
遺跡 明成寺遺跡 安田遺跡 大森鐘島遺跡 高堂遺跡 漆  
町遺跡(C地区) 南吉田葛山遺跡 百間川遺跡群(原尾島  
遺跡) 草戸千軒町遺跡 道照遺跡 長門国分寺跡 野田地  
区遺跡 湯川神社境内遺跡 大宰府跡(大楠地区) 九州大  
学(筑紫地区)構内遺跡 長野遺跡 辻田西遺跡  
一九七七年以前出土の木簡(四)

平城宮跡(第二二次南・第二七次・第二八次・第二九次)

呪符木簡の系譜

和田 萃

木簡と上代文学——水産物付札をめぐって——

小谷 博泰

「漆紙文書」出土概要

佐藤 宗諄

彙報

頒価 三五〇〇円 千五〇〇円